

新刊 2022 年 11 月発刊

中学入学前の英語準備テキストとして最適！

中学英語への かけ橋

A4 版, 72 ページ
別冊ホームワークプリント, 解答集付

〔 内容のご案内
とページ見本 〕



つむぎ
都麦出版

Tel (075) 211-5578

Fax (075) 211-8605

〒602-0837 京都市上京区塔之段通今出川上る1丁目下塔之段町508

フリーコール

0120・41・9031

<http://www.tsumugi.ne.jp>

E-mail ; info@tsumugi.ne.jp

【I】はじめに

1. 2021 年度からの英語新教科書の内容

皆様ご承知のように、2021 年 4 月からの中学校の英語教科書は、基礎的な英語力は小学生のうちに身につけているという前提で作成されています。そのため、中 1 からの英語の授業もその方針で進められています。

また、これまでの学習指導要領で目標とされてきた英単語数は、中学で約 1200 語でした。一方、新しい学習指導要領では、小学校で 600 ～ 700 語、中学校で 1600 ～ 1800 語となりました。その結果、生徒たちは小・中学校合わせて、従来の約 2 倍の 2400 語程度の英単語を覚えねばなりません。

さらに、中学 1 年の教科書では、以前よりずっと早い単元から、be 動詞、一般動詞、疑問詞、助動詞 can などが一度に登場します。そのため、中 1 になってすぐの段階から英語嫌いの生徒を生み出す懸念もあります。

2. 英語を得意とする生徒を増やすには？

塾としては、前述のような現状を変革し、英語を得意とする生徒を増やしていくには、どのような対策を立てたらよいのでしょうか。

対策としては、小 6 の早い時期から、次の 2 つを盛り込んだ小学英語コースを設け、中学に入るまでにそれら 2 つの力を自塾生にマスターさせてしまうことが考えられます。

(1) 基本となる英単語をすらすらと読み書きできるようにしておく。

3 ～ 6 ページには、京都府の某中学校の 1 学期中間テスト（5 月）と、1 学期期末テスト（6 月下旬）の問題の一部を掲載しています。それらをご覧になってもお分かりの通り、小学校のうちに「曜日や月の名前、季節、数字など」の読み書きをマスターさせてしまうことが必須です。（これらの単語は小学校では一応扱いますが、単語の読み書きまでは求められず、口頭で答えられる程度で終わります。）

このような現状を考えると、小学校の英語教科書に登場する英単語のうち、中学校でも使われる単語の読み書きは、小学校のうちにマスターさせておくことが大切であると言えます。それは中学校に入ると、新たに覚えるべき単語がさらに多く出てくるため、単語の暗記だけでお手上げとなってしまうという状況があるからです。

なお、単語の読み書きをスムーズに行うためには、「フォニックス」という理論を通じて「英単語の読み方のルール」を指導する方法が効果的です。

(2) 基本英文法のマスター

小学英語では、「英語という言葉」に子供たちを慣れ親しませることが主目的です。その結果、基本的な英文法を学んだり、英文を書いたりする場がありません。よって、小学校の英語では子どもたちは音声だけを頼りに、型にはまった片言の英語を覚えるということに終始します。

では、中学校に入り、1～2 か月しかたたないうちに行われる1学期の中間テストでは、どんな問題が出されるのでしょうか。そのテストでは、4ページの〔13〕に掲載されているような英作文の力が求められるのです。その内容は、「自己紹介の英文を5文以上書きなさい。」という大変高度なものです。

このような現状を打破するには、中学入学までに塾生たちにどのような力を身につけさせておくべきでしょうか。

それは片言の英文ではなく、「基本的な英文法に則った『正しい英文』を書けるようにしておく」ことです。この力を身につけることは、学校でも家庭でも不可能に近く、塾でしかできないことです。本書は塾の指導を通じ、英作文の力を身につけられることを最終目標にして、編集・制作されました。

【Ⅱ】 中 1 の 1 学期中間・期末テストの内容

以下のテスト問題は、京都府のある中学校で実際に出題されたテスト問題の抜粋です。（従来のカリキュラムで言えば、これらの内容は、中1の2学期のテストレベルとほぼ同一です。）

1. 中 1・1 学期中間テストの問題（5 月下旬実施）

【1】～【4】 略

【5】 次のアルファベットの大文字を小文字に、小文字を大文字にきなさい。

(1) B (2) F (3) Y (4) h (5) r (6) n

《コメント》

〔 従来通りの出題だが、
配点は少ない。 〕

【6】 次の日本語を英語に、英語を日本語にきなさい。

(1) school (2) drink (3) 作る (4) 幸せな (5) 英語

〔 make, happy などの
スペリングを書ける
ことが要求される。 〕

【7】 次の単語が表す月，曜日を選択肢から選んで記号で答えなさい。

- (1)Tuesday (2)Wednesday (3)Saturday (4)February
(5)April (6)November (7)August (8)June

月，曜日の英語をマ
スターしておくこと
が必須。

〈選択肢〉

ア	月曜日	イ	火曜日	ウ	水曜日	エ	木曜日	オ	金曜日	カ	土曜日	キ	日曜日
ク	1月	ケ	2月	コ	3月	サ	4月	シ	5月	ス	6月	セ	7月
ソ	8月	タ	9月	チ	10月	ツ	11月	テ	12月				

【8】 ～ 【10】 略

【11】 次の対話文を読んで問いに答えなさい。

Mark : I like music. I'm a rock fan. I'm in a band. I play the guitar.

Do you like rock,Hiroto?

Hiroto : Yes,I do. I sing in a band.

Mark : Are you a rock fan,Nana?

Nana : No,I'm not. I like J-pop. I like Japanese sports,too. I'm a judo fan.

Hiroto : Oh,you're a judo fan! I practice judo every Sunday.

Mark : I'm a judo fan,too.

《コメント》

be 動詞と一
般動詞の文の
理解を求めら
れる。基本的
な単語の意味
の把握も大切
である。

(1) 本文の内容にあうように () に適する日本語を書きなさい。

マークは，音楽は (①) のファンで，バンドで (②) を演奏する。ナナは日
本のポップスと (③) が好きです。

(2) マーク，ひろと，ナナの3人が共通して好きなことは何ですか。日本語で答えなさい。

【12】 次の質問にあなた自身の立場で答えなさい。

- (1)Are you a student?
(2)Are you from China?
(3)Do you play sports?

be動詞と一般動詞の疑問文と
その答え方についての筆記が
求められる。

【13】 新しく来られた AET の Jamie 先生に自分のことを知って
もらうための自己紹介を英語で5文以上書きなさい。

be 動詞や一般動詞を用いて，
簡単な文章が作れることが求
められる。

2. 中 1・1 学期期末テスト問題（6 月下旬～ 7 月上旬実施）

be 動詞，一般動詞の肯定文，否定文，疑問文を自在に使いこなせる力が求められる。
さらに助動詞 can も加わる。（従来のカリキュラムで言えば，これらの内容は，中 1
の 2 学期末か 3 学期のテストレベルとほぼ同一です。）

【1】～【7】 略

【8】 友達と英語を勉強していました。そのとき，友達から，be 動詞と一般動詞の違いについて教えてほしいと言われました。あなたは，どのように説明しますか。日本語で答えなさい。

【9】 日本語の意味に合うように，[] 内の語句を並べ替えなさい。また，英語を書くときのルールに従って，書きなさい。

(1) あなたは日本の漫画に興味がありますか。

[in / you / Japanese comics / interested / are / ?]

(2) あれは野球のバットではありません。

[a baseball bat / not / is / that / .]

(3) 私はとても上手なダンサーではありません。

[a / dancer / very good / not / am / I / .]

(4) 彼はおにぎりを作ることができます。

[rice balls / he / make / can / .]

【10】 次の英文を指示された通りに，書き変えなさい。また，英語を書くときのルールに従って書きなさい。

(1) You send a video to me.

〔「私に映像を送ってくれますか（送ることができますか）」とたずねる文に〕

(2) This is my textbook.

〔「これは私の教科書ではありません」と否定する文に〕

(3) You need a ticket for the show.

〔「そのショーにチケットは必要ない」と否定する文に〕

(4) You are a baseball fan.

〔「あなたは野球ファンですか」とたずねる文に〕

【11】 略

《コメント》

be 動詞と一般動詞の違いについて，日本語で説明できなければならない。英文法の知識と同時に国語力も問われる。

be 動詞，一般動詞，助動詞 can を自在に使いこなし，英語で文章をつくれる力が問われる。

be 動詞，一般動詞，can の文について，否定文，疑問文を自在に作れる力が問われる。

【12】英語キャンプで出会った Kevin(ケビン) と Riku(リク) の会話を読んで、以下の問いに答えなさい。

Kevin :	I'm Kevin. Call me Kevin. Nice to meet you.
Riku :	I'm Riku. Nice to meet you too. Are you from America?
Kevin :	Yes,I am. Now I live in Tokyo. Are you a Japanese?
Riku :	Yes. I live in Kyoto.
Kevin :	Oh,I like Kyoto very much. And I like Japanese comics too.
Riku :	Can you read Japanese comics?
Kevin :	Yes,I can. But I want to study Japanese more.
Riku :	How many Japanese comics do you have?
Kevin :	I have 100 comics!
Riku :	①Really? Great! I like comics too. But I have only 50. I can draw pictures. Can you see my pictures?
Kevin :	②Sure.

《コメント》

かなり分量の多い会話文を理解する力が求められる。be 動詞, 一般動詞, can の文, 疑問文が含まれた英文を自在に読み取る力が求められる。また, 国語力も要求される。

- (1) Kevin と Riku の2人が共通して好きなものを日本語で答えなさい。
- (2) 下線部①のように言ったのは、なぜですか。日本語で説明しなさい。
- (3) 下線部②のように言ったのは、何に対してですか。日本語で説明しなさい。
- (4) 家に帰った Riku は家族に Kevin のことを話しました。彼のことを、どんな人だと説明すると思いますか。「～な人」「～の人」と言うように、日本語で簡潔に説明しなさい。
例) 京都出身のサッカーが得意な人、英語が得意な京都出身の人。
- (5) 次回の英語キャンプで、Kevin と Riku は相手の好きなものを参考にして、おすすめのものをお互いに紹介することにしました。Riku が Kevin に紹介するものとして、最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。
- (ア) 50 色の色えんぴつ (イ) アメリカのアニメ
(ウ) 金閣寺や嵐山の絵ハガキ (エ) 100 冊の小説

【Ⅲ】「中学英語へのかけ橋」の概要と特長

1. 概要

(1) 対象学年とレベル

小学5・6年生対象。中学入学までにマスターしておきたい英単語と英文法の基本を修得させるためのテキストです。

なお、その目的を達成させるために、自宅学習用の「ホームワークプリント」も用意されています。

(2) 仕様

本体はA4版、72ページ。別冊として解答集（約12ページ）とホームワークプリント（36ページ）付。

(3) テキストの内容

①小学校～中1レベルの重要英単語をトレーニング！

小学生及び中学1年生用に使われている主要英語教科書を徹底分析し、それらに共通する重要単語約350語を収録しています。さらに、それらの単語を「サキドリ英単語」コーナーで、読み方やスペリングをトレーニングさせます。これによって、中学入学前に重要英単語の読み書きがマスターできます。

②基本英文法を段階を追って修得！

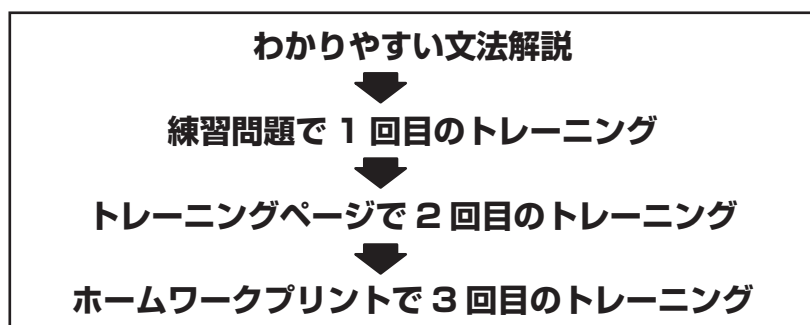
生徒にとっての英語学習における大きな壁は、be動詞と一般動詞の使い分けや、三単元のsなどです。

中学の教科書では早い段階でそれらが一度に登場するため、生徒は大きく混乱します。このテキストでは、巻末の目次でお分かりの通り、基本となる英文法をステップ・バイ・ステップ方式で、じっくりと学びます。このため英語の土台が固められ、正確な英作文が素早く書けるようになります。

③家庭学習用プリント（ホームワークプリント）も付属、徹底した繰り返しトレーニングにより、基本英文法をマスター！

英語のマスターには地道な繰り返し練習が必須です。また、授業後に行う、家庭での復習も重要です。本書では次のような流れによって、基本英文法の完全定着を可能にしています。

〔本冊の流れ〕



中学英語へのかけ橋 〈本体目次〉

ステップ1 アルファベットと単語の読み方

①アルファベットの読み方	2
②アルファベットの書き方	3
③単語の中でのアルファベットの発音	4
④いろいろな発音のルール	5
トレーニング1・2	6

ステップ2 名詞

サキドリ英単語1・2	8
①いろいろな名詞とa(an)	10
②名詞の複数形	11
③名詞を飾ることば the, this, that	12
トレーニング3	13

ステップ3 英文作りの基礎

サキドリ英単語3・4	14
①名詞を飾る形容詞などのことば	16
②「所有」(～の)を表すことば	17
③品詞の知識と英語の語順	18
④動詞と主格の代名詞	19
トレーニング4・5	20

ステップ4 be 動詞の基本

サキドリ英単語5・6	22
①be 動詞の基本	24
②be 動詞の肯定文	25
③be 動詞の否定文	26
④be 動詞の疑問文	27
トレーニング6・7	28

ステップ5 be 動詞の総まとめ

サキドリ英単語7・8	30
①be 動詞の疑問文とその答え方	32
②前置詞を含む be 動詞の文	33
トレーニング8・9	34

ステップ6 一般動詞

サキドリ英単語9・10	36
①一般動詞の肯定文	38
②一般動詞の否定文	39
③一般動詞の疑問文	40
④be 動詞と一般動詞の文の形	41
トレーニング10・11	42

ステップ7 〔一般動詞〕三人称・単数の文

サキドリ英単語11・12	44
①〔一般動詞〕三人称・単数の肯定文	46
②〔一般動詞〕三人称・単数の否定文、疑問文	47
③代名詞の目的格	48
④所有代名詞・代名詞のまとめ	49
トレーニング12～15	50

ステップ8 助動詞 can, 命令文

サキドリ英単語13・14	54
①助動詞 can〔肯定文・否定文〕	56
②助動詞 can〔疑問文〕	57
③命令文	58
④命令文〔否定・Let's ～〕	59
トレーニング16・17	60

ステップ9 副詞・形容詞, 疑問詞

サキドリ英単語15・16	62
①副詞と形容詞	64
②疑問詞 what, who	65
③疑問詞 when, where	66
④疑問詞 which, how	67
トレーニング18・19	68